

個別最適で

対話的で

練られた協働学習

学校教育目標

主体的に深く考え、心豊かに関わり合い
未来をしなやかに生きるこの育成

すべてのこどもが自立して社会で生き、個人として豊かな人生を送ることができるよう、その基盤となる『生きる力』を培う。

たくさんの人と関わり、様々な経験を重ねる中で今日的な教育諸課題や新しい時代にすべての子どもたちの可能性を引き出す学びと協働的学びの実現を図る。

人権尊重の精神に徹し、差別を正しく認識し、差別をなくす意欲と実践力をもった児童の育成を推し進める。

重点目標

多様性の尊重と
学習参加の保障
家庭主体の基本的な生活習慣
・「個」のニーズの把握
と自立に向けた学習保障
・基礎・基本の学習定着

学習の質の向上と授業改革
・つけたい力を明確にした学習
・思わず話したくなる体験的問題解決学習
・学びの深まりが感じられる評価活動

対等で安心できる人間関係
・「つながりづくり」を据えた教育内容の創造
・人権感覚・規範意識
・カリキュラムマネジメント
・地域、関係機関の方との交流学習の推進

安全教育・健康教育、未来を創る力の育成
・自己の健康、安全教育
・体力向上、食育
・命の授業の充実
・キャリア教育「なりたい自分」を探す未来を創る力

- 「地域とともにある学校」の推進
- 一人一人を大切にする「個に応じた学び」の充実
- 『夢』を育み、子どもたちにとって「楽しい」学校づくり
- 指導要領の理念に基づく未来志向の学力向上

見えない学力向上の取り組み

人権を基盤とした自他を大切にできる力

粘り強く取り組み続ける力

思いを表現し、共有できる力

主体性を持って、自分の考えを持つ力

環境づくり